

新型コロナウイルス感染症対策に係る
熊本県リスクレベルについて

県内の感染状況を踏まえ、専門家の意見も伺い、総合的に判断した結果、熊本県リスクレベルは、**レベル2警戒**とします。

【概要】

1 県内の感染状況

| 期 間 | 新規感染者数 | うちリンクなし 感染者数 |
|--------------------|--------|-----------------|
| 11月4日(木)～11月10日(水) | 1名 | 0名 |

2 熊本県リスクレベルについて

| 前回（11月5日発表） | 今回（11月12日発表） |
|-----------------------------------|--|
| レベル2警戒 なお、感染状況は減少傾向にある。 | レベル2警戒 なお、感染状況は先週と 大きな変化は見られない。 |

3 県民の皆様へのお願い

本県の感染者数は非常に少ない状況ですが、多くの専門家が今後の感染増加の可能性を示唆しており、本県においても第6波に備えることが重要です。県民の皆様には、引き続き基本的な感染防止対策を徹底していただくようお願いします。

熊本県における新型コロナウイルス感染症に関する概況

【令和3年（2021年）11月12日】

1 熊本県における現状認識

国内の感染状況は、死者が確認されない日も見られるなど改善傾向が継続している。

本県の11月4日から11月10日までの新規感染者数は1人（リンク無し感染者数は0人）であることから、本県のリスクレベルはレベル2警戒とする。

感染者数は非常に少ないが、多くの専門家が今後の感染増加の可能性を示唆しており、本県においても第6波に備えることが重要である。県民の皆様には、引き続き基本的な感染防止対策を徹底していただくようお願いする。

| 前回（11 / 5発表） | 今回（11 / 12発表） |
|---|---|
| <p>レベル2警戒 なお、感染状況は減少傾向にある</p> | <p>レベル2警戒 なお、感染状況は先週と大きな変化は見られない。</p> |

[熊本県リスクレベル基準]

【目的】 患者数が増加に転じるタイミングを早期に捉え、警戒を発する基準を設定することで、感染拡大防止に向けた対策の徹底や県民への早期の警戒を呼び掛ける。

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付けられるか、また、具体的な対策は本県あるいは全国の感染状況及びその傾向（拡大・縮小）を踏まえ、実施する地域やその内容も含め、総合的に判断する。

| リスクレベル | 県の判断基準 | 対策の考え方・方向性 | 想定状況 |
|----------------------|---|--|-----------------------|
| レベル5 厳戒警報 | 県内で ①新規感染者 150 名以上 かつ ②病床使用率 25% 以上 等 | <ul style="list-style-type: none"> 重症者、ハイリスク者の救命を最優先とした入院調整。 大規模クラスターや感染拡大の確実な封じ込めのための体制整備、検査実施等。 メリハリを利かせた接触機会の軽減のため、強い制限を要請。 | 複数の大規模クラスターの発生 |
| レベル4 特別警報 | 県内で ①新規感染者 50 名以上 かつ ②リンク無し感染者 25 名以上 | <ul style="list-style-type: none"> 地域でのクラスター発生及びクラスター連鎖の予防のため、保健所への人的支援及び幅広い検査、原因施設への指導等を行う。 メリハリを利かせ、これまでクラスターが発生した施設等から順に感染拡大防止対策の強化を要請。 | 感染の更なる拡大と、クラスターの散発／連鎖 |
| レベル3 警報 | 県内で ①新規感染者 30 名以上 又は ②リンク無し感染者 15 名以上 | <ul style="list-style-type: none"> 地域でのクラスター発生を予防するため、感染増加の原因に着目し、優先順位を付け、特にハイリスクなところから感染防止対策の強化を図る。 | 感染の拡大と、小規模クラスターの発生 |
| レベル2 警戒 | 県内で ①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合 | <ul style="list-style-type: none"> 新しい生活様式や、基本的な感染防止対策の徹底を啓発 | |
| レベル1 注意 | ①国内で新規感染者が発生 かつ ②県内では新規感染者が未発生 | | |
| レベル0 平常 | 国内で新規感染者が確認されていない | <ul style="list-style-type: none"> 日常的な対策を啓発 | |

※これ以上の爆発的な感染拡大や、国が緊急事態宣言を行う場合の対応は、状況に応じ、更に強い措置を検討する。

※これまでの感染防止対策の経験を踏まえ、メリハリを利かせた対策を行うことを基本とする。

※国の分科会が示した指標によるステージ分類についても、参考指標とし、毎週公表する。

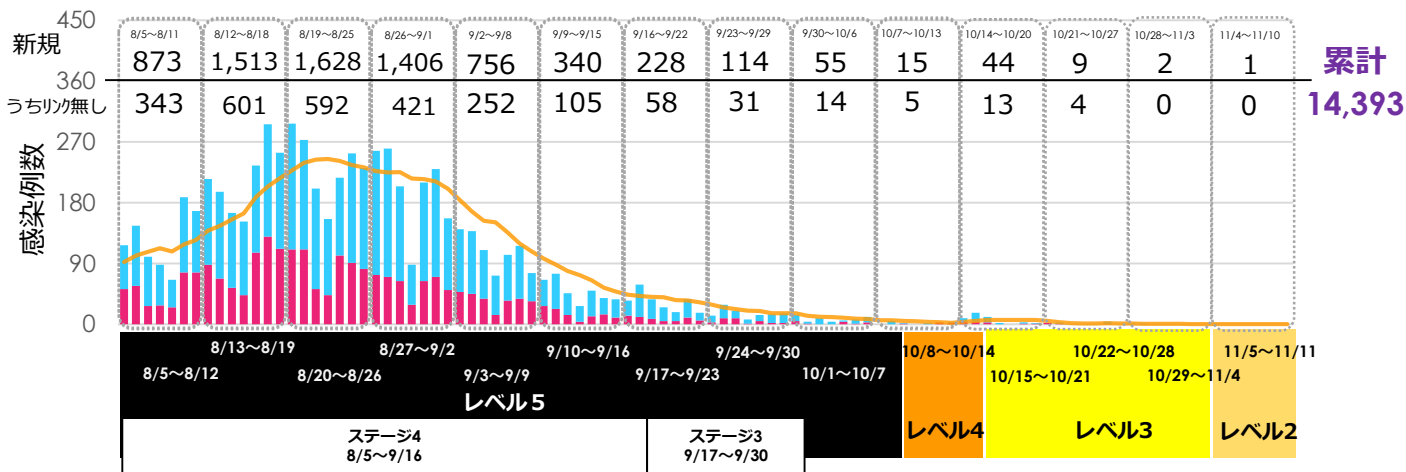
※今後の感染状況等の最新の知見に合わせ、必要に応じて改定を検討する。

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (11月11日現在)

- 熊本県の11月4日から11月10日までの新規感染者数は1人（リンク不明感染者数は0人）である。したがって、熊本県のリスクレベルはレベル2警戒と判断することが妥当である。
- 国内の感染状況は、死者が確認されない日も見られるなど非常に安定しており、人口当たりの感染者数は世界でも最も低いレベルに達している。しかし、世界全体を見ると、ヨーロッパを中心に感染者数は漸増しており、日本と同様mRNAワクチン接種を用い、接種が7割以上に進んだ国でも増加が見られていることから、日本でも再増加は起こる前提で備えを進める必要がある。
- 国は、第6波に対する体制として、医療提供体制全体の底上げを図りつつ、検査数の増加や、軽症者療養体制の強化を行いながら、感染拡大が生じても、条件付きで社会経済活動の継続を可能とする方針である。
- 新型コロナウイルス感染症の脅威は、ワクチン接種の進行をはじめ、標準医療の確立、新薬の開発・承認等で、経時的に減少しており、第5波は感染者数は非常に多かったが、死者数は第4波を下回っている。感染症対策では、疾病への医療面からの対策が強化されれば、公衆衛生対策を徐々に弱めることは定石で、国の新たな方針はこうした考え方に基づいている。
- ただし、現段階では、医療が受け止められる感染者数に抑えるための対策は必要であることに加え、個人レベルにおいては、健康な生活を守るために感染防止対策を徹底することの重要性は変わらない。県・熊本市においては、感染防止対策の啓発は継続した上で、今後の体制整備の協議及び検討を進めていただきたい。

【熊本県における新型コロナウイルス感染者発生状況（8/5～11/10）：確定日ベース】

■ 新規感染例数 ■ リンク不明感染例数 — 新規感染例数7日間平均



・リンク無し感染者数は、調査により変動することがあることに注意

【保健所ごとの感染例の確認状況】

| 保健所名 | これまで | 11/4～11/10 | | 保健所名 | これまで | 11/4～11/10 | |
|--------|-------|------------|------------|-------|--------|------------|------------|
| | | 陽性者数 | 人口10万人※あたり | | | 陽性者数 | 人口10万人※あたり |
| 熊本市保健所 | 8,247 | 0 | 0.0 | 宇城保健所 | 685 | 0 | 0.0 |
| 有明保健所 | 1,330 | 1 | 0.6 | 八代保健所 | 746 | 0 | 0.0 |
| 山鹿保健所 | 399 | 0 | 0.0 | 水俣保健所 | 219 | 0 | 0.0 |
| 菊池保健所 | 1,386 | 0 | 0.0 | 人吉保健所 | 221 | 0 | 0.0 |
| 阿蘇保健所 | 267 | 0 | 0.0 | 天草保健所 | 222 | 0 | 0.0 |
| 御船保健所 | 670 | 0 | 0.0 | 計 | 14,392 | 1 | 0.1 |

※ 各保健所管内の人口は平成31年4月1日のものを使用

【国新型コロナウイルス感染症対策分科会の示す感染状況の指標】

| | 医療提供体制等の負荷 | | | | 感染の状況 | | | 早期探知指標 新規陽性者数の前週今週比 前週今週比が1.0を超える状況が継続する場合には注意が必要 |
|--------|---------------------------|---------|---------|--------|---------|-----------|------------|---|
| | ①医療の逼迫具合 | | ②療養者数 | ③検査陽性率 | ④新規陽性者数 | ⑤感染経路不明割合 | | |
| | 入院医療 | 重症者用病床 | | | | | 県内全検査 | |
| | 確保病床使用率 | 入院率※1 | 確保病床使用率 | 週移動平均 | 週合計 | 直近一週間 | | |
| ステージ4 | 50%以上 | 25%以下 | 50%以上 | 524人以上 | 10%以上 | 437人以上 | 50%以上 | |
| ステージ3 | 20%以上 | 40%以下 | 20%以上 | 349人以上 | 5%以上 | 262人以上 | 50%以上 | |
| ステージ2 | 感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階 | | | | | | | |
| ステージ1 | 医療提供体制に特段の支障がない段階 | | | | | | | |
| 11月10日 | 0.3% | (50.0%) | 1.8% | 2人 | 0.03% | 1人 | 0人(0.0%) | 0.50 |
| 11月3日 | 0.5% | (50.0%) | 1.8% | 6人 | 0.1% | 2人 | 0人(0.0%) | 0.22 |
| 10月27日 | 1.7% | (61.1%) | 3.6% | 18人 | 0.3% | 9人 | 4人(44.4%) | 0.20 |
| 10月20日 | 3.0% | (42.2%) | 1.8% | 45人 | 1.0% | 44人 | 13人(29.5%) | 2.93 |
| 10月13日 | 2.8% | (42.5%) | 7.1% | 40人 | 0.4% | 15人 | 5人(33.3%) | 0.27 |
| 10月6日 | 7.8% | (50.0%) | 8.9% | 100人 | 1.0% | 55人 | 14人(25.5%) | 0.48 |
| 9月29日 | 12.1% | 39.9% | 10.7% | 193人 | 2.0% | 114人 | 31人(27.2%) | 0.50 |